



# ほけんだより 11月号

2025年度 11月1日発行  
社会福祉法人尚徳福祉会  
保育園与那原ベアーズ1

今年は残暑が長く続いていましたが、やっと過ごしやすい気温になりましたね。戸外活動も増える季節になってきました。けが防止のためにも、履物や衣服のサイズの確認をお願いします！また、季節柄インフルエンザ等の感染症が流行する時期でもあります。睡眠や食事をしっかりと摂り、体調管理をしていきましょう！

## 《先月の感染症情報》

コロナウィルス感染症…1名  
手足口病…3名  
溶連菌感染症…1名  
ヒトメタニューモウィルス…1名

## 内科健診と尿検査のお知らせ

内科健診：11月13日（木）10時～

尿検査：11月11（火）・12（水）

登園時～9時半まで（2日間）

- \* 健診当日は、なるべく登園をおねがいします。お休みで健診を受けられない園児は、後日、保護者の方により太田小児科へ受診していただきます。
- \* 尿検査は、提出日の早朝に、ご家庭で採取してください。提出が間に合わなかった場合、1週間以内に、保護者の方により健康づくり財団へ提出をおねがいします。



## 11月8日は、いい歯の日



子どものむし歯は、経年的に減少傾向にあります。が、他の疾患に比べて罹患率は高く、また、沖縄県は12歳児（一人平均）における永久歯のむし歯数が全国ワースト1位です。

むし歯の原因には細菌（プラーク）・糖分・歯質の3因子があり、それぞれに対応が必要になります。細菌には歯みがきによるプラーク除去、糖分には食生活の配慮、歯質にはフッ化物応用が効果的な対応としてあげられます。むし歯予防のフッ化物応用は75年以上の歴史で安全性と有効性が繰り返し確認されています。日本小児歯科学会を含む4学会合同のフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法については下記

<https://www.jspd.or.jp/recommendation/article/19> をご参照ください。

また、**今月29日（土）10時～11時**に、歯っぴ～センターより講師をお招きして「子どものお口の健康づくり」をテーマにした講習が開催されます。ぜひ、ご参加ください！

## 感染症にかかった時の対応について

沖縄県南部保健所管内の10月20～26日時点の定点把握疾患（5類感染症）では、流行性角結膜炎（はやり目）が警報、インフルエンザと水痘（みずぼうそう）が注意報となっています。

登園に前に、子どもの体調を確認いただき、微熱や目の充血などがみられる場合は、必要に応じて受診後の登園をお願いいたします。また、上記の疾患は、登園許可証が必要になっています。登園可能基準もありますので、園のしおりをご確認ください。不明な点があればいつでもお声掛けください。

## 手洗い指導を行いました！

10月4週目～5週目にかけて、こぐま・ぱんだ・きりん・ぞう組を対象に、手洗い指導を行いました。手洗いチェッカーを使って、目で見てわかりやすいようにお話をしました。子どもたちから「ちゃんとせっけんで洗わないとね」「爪の中にもばい菌がのこりやすいよ」等の声がありました！手洗いの方法や重要性を、子どもたちが学んでくれたのではないかと思います。引き続き、保育の中でも感染症予防の一環として手洗いについて伝えていきたいと思います。アンケートにご協力いただいた保護者の皆様、ありがとうございました！

